

泊村老人ホームむつみ荘広報

アシルとまり

アシルとはアイヌ語で新しいという意味です。

〒045-0202

古宇郡泊村大字茅沼村711番地3
 社会福祉法人 黒松内つくし園
 泊村老人ホーム むつみ荘
 TEL (0135) 65-2255

発行責任者 施設長 野崎幸男
 編集発行 むつみ荘広報委員会

面会等についてのお願い



全国的に、インフルエンザ等の感染症が流行しています。むつみ荘では感染予防、感染による入居者様の重症化等を防ぐため、**施設内はマスクの着用**をお願いいたします。何かとご不便をおかけしておりますが、ご理解、ご協力の程よろしくお願いいたします。

面会範囲	御家族、親戚、友人、地域住民等
面会方法	事前予約制 ※感染症予防対策の為
面会時間	8:30~20:30 ※面会時間や頻度について、制限はありません
その他	①御家族の意向により、面会制限をさせて頂く場合があります。 ②感染症予防の為、 マスクの着用・検温・体温確認等 をさせて頂きます。 ③受付でのみ、直接入居者様へ荷物の受け渡しが可能です。



元旦に、各ユニットへ新年の挨拶回りをしました。お屠蘇や黒豆、かまぼこなど正月に縁起がよいとされるものを振る舞い、「お屠蘇も久しぶりに飲んだね、酔っぱらっちゃうね。」

「黒豆食べたし、1年までに過ぎさなきやね。」と皆さん笑顔で話をされていました。

た。獅子に頭を噛んでもらい、1年の邪気を払い、入居者の健康を祈願し、おみくじも引き「私大吉だった!」「来年もこうして新年を祝えるようにしたいから、続けてね。」と皆さん笑顔溢れる新年の始まりとなりました。

正月行事

12月31日むつみ荘職員有志「そばっこクラブ」のメンバーがユニットにお邪魔し、そば打ちの実演を行いました。職員の、水回し、練り、のし(延ばし)、切りの作業を興味深く見守り、昔自宅でそば打ちをしていた方からは「10割? 2:8?」などと質問する場面もありま

した。そば打ちは14年前から大晦日の恒例行事となっており、入居者からは「施設長が毎年大晦日にそば打ちをしてくれて、それを食べるから1年元気でいられる」とそばの味や香りを楽しまれていました。



養護被服購入

毎年恒例の被服購入が12月23日に行われました。岩内町の馬場呉服店様にご協力いただき、服やタオル、下着などたくさんテーブルに並び、「何を買ったらいいの？」と悩んでいた入居者も

店員と楽しそうに会話をしながら買い物をされていました。「これ、似合う？色変じゃない？」等笑い声も聞こえ楽しい買い物の時間となりました。馬場呉服店様ありがとうございました。



宝引きで運試し

毎年年初めに養護で行われる宝引きを、今年は特養のユニットでも開催しました。久しぶりの宝引き（ほうび）きに「お正月って感じでいいね」と真剣なまなざしで綱を引っ張り「次は当たり引けるかな」と楽しそうにされていました。「景品もあたってうれしい。またやりたいね」と大変盛り上がった行事となりました。



クリスマス行事



各ユニットで、ロールケーキをデコレーションしたり、入居者がホットケーキを焼きデコレーションして食べました。毎週行われている喫茶でもロールケーキとコーヒーのセットが用意され、「今日はクリスマスだったんだね。」と話されたり「いや～美味しいわ！また来年もお願いね！」と好評のクリスマス会となりました。



法人職員抽選会

12月29日、法人全職員対象の年末抽選会が行われました。岡久理事長の「職員に還元したい。楽しんで頂きたい。」という思いから初めて開催され

ました。むつみ荘の職員4名が上位の景品を獲得し、1等が当たった職員はとても喜んでいました。



入居状況



【特養】

2026.1.28

【養護】

2026.1.28

市町村	入居	市町村	入居
泊村	15名	平取町	1名
岩内町	19名	黒松内町	0名
共和町	9名	伊達市	1名
寿都町	2名	小樽市	1名
余市町	2名	神恵内村	2名
		合計	52名

市町村	入居	短期
泊村	26名	9名
共和町	2名	
余市町	1名	
札幌市	1名	
合計	30名	9名

※入居定員数60名(ショートは空床利用)

入居定員数30名、短期10名

むつみ荘では、入居等に関するご相談を随時受け付けております。
入居に関するご質問・ご相談は、養護・特養共に【生活相談員】までお気軽にお問い合わせください。

